



MVB 形操作機搭載ポテンショメータ型式更新のお知らせ

弊社MVB-08、MVB-12、MVB-15形操作機搭載のポテンショメータは、現製作メーカー廃業により代替メーカー品のポテンショメータに型式更新させていただきます。

今回のポテンショメータ型式更新に伴い、操作機内部構造についても構造変更がございます。詳細内容につきましては以下をご参照ください。

1. 新旧ポテンショメータの仕様について

代替の新ポテンショメータは一部旧ポテンショメータと部品仕様が異なります。主要仕様比較については表 1 をご参照ください。

表 1：新旧ポテンショメータ比較表

仕様項目	旧ポテンショメータ（巻線抵抗形）	新ポテンショメータ（巻線抵抗形）
形式	TPM-NP9135	CP22E
抵抗体の種類	巻線抵抗形	←
全抵抗値	135Ω	←
有効電気角	96 ^{+4-0°}	355±5°
機械的回転角	360°エンドレス	←
定格電力	1.5W	0.5W
単独直線性	±2%	±0.5%
単体回転寿命	10 万回以上	50 万回以上
主要寸法図		
操作機への取り付け方法	プリント基板上へマウント	←
出力軸との連結	出力軸に直結（図 1 参照）	歯車による伝達（図 2 参照）

2. 新旧ポテンショメータの取り付け方法の違いについて

旧ポテンショメータは本体中央にΦ8の穴があいており、出力軸（スイッチ軸）をポテンショメータに差込み直結する取り付け方法でしたが、新ポテンショメータは軸出し形状に変更となることから出力軸（スイッチ軸）の回転を歯車によりポテンショメータに伝達する取り付け方法に変更となります。それに伴い、周辺のプリント基板等についても仕様、形状変更となります。新旧取り付け方法については図 1、図 2 をご参照ください。

（裏面もご覧ください）

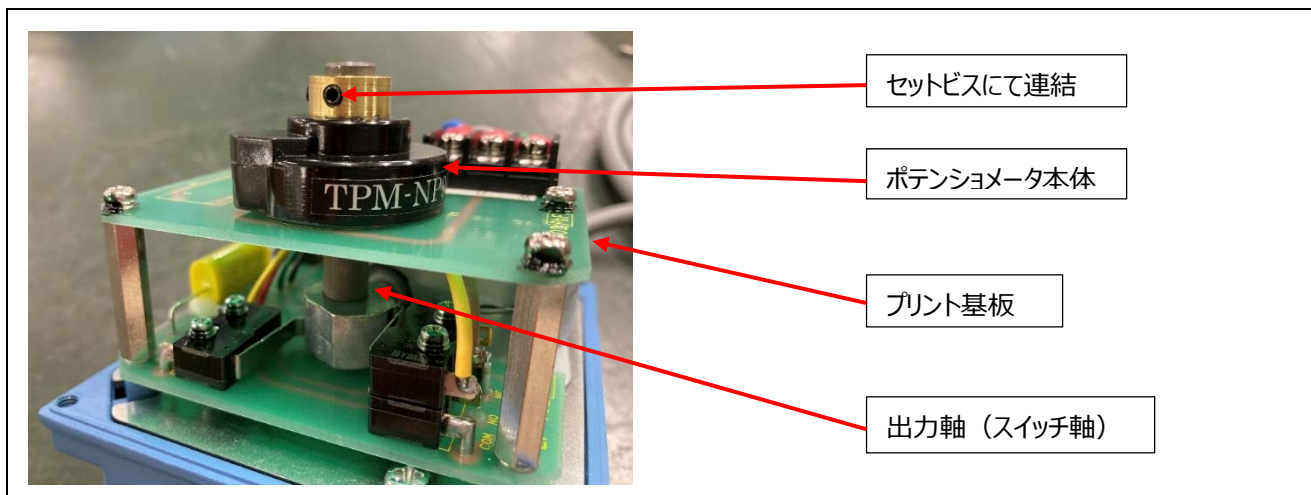


図 1 : 旧ポテンショメータの取り付け

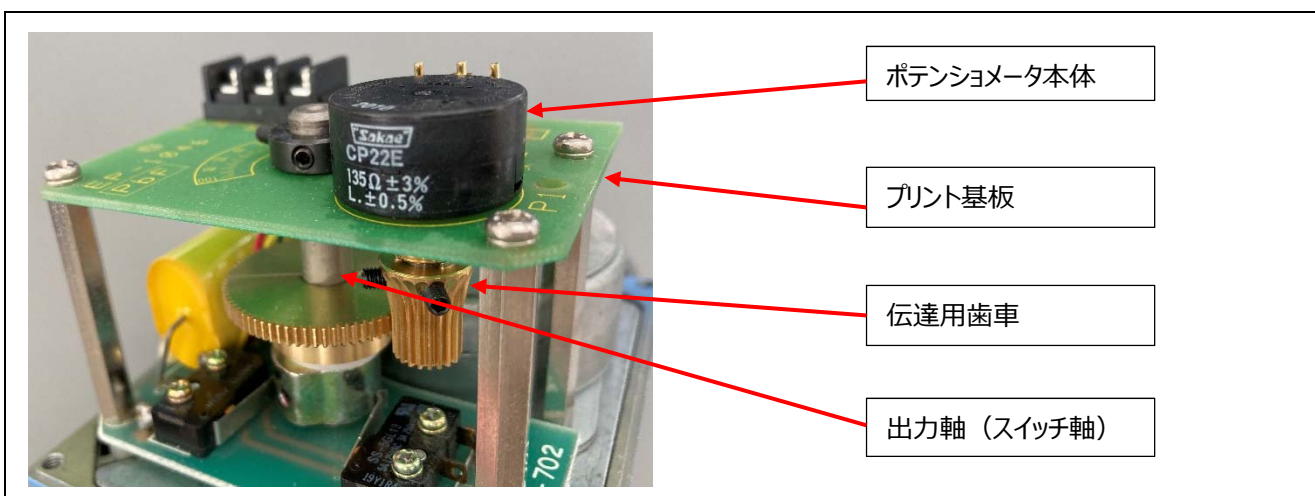


図 2 : 新ポテンショメータの取り付け

3. 電々ポジショナ内蔵形操作機の外形寸法変更について

新ポテンショメータの取り付け方法変更に伴い、電々ポジショナ内蔵形（CE形）の外形寸法が変更となります。変更後の外形寸法については図3をご参照ください。

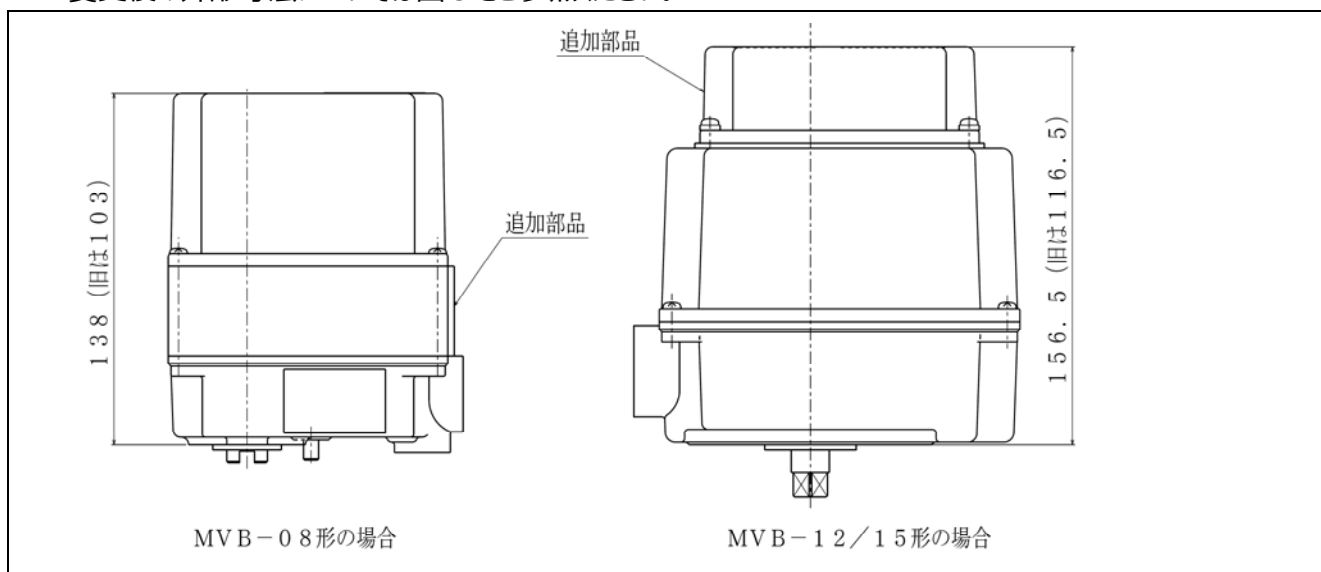


図 3 : CE 形外形寸法変更

本件に関するお問い合わせは最寄りの弊社営業所、又は本社技術部門までお願い申し上げます。

株式会社東邦製作所 営業部門代表 E-MAIL: sales@ome-toho.co.jp URL: <https://www.ome-toho.co.jp/>

東京営業所 TEL03-3292-1731 FAX03-3292-1735 大阪営業所 TEL06-6768-3501 FAX06-6763-5804

九州出張所 TEL092-575-2661 FAX092-575-2669 本社技術部門 TEL0428-32-3541 FAX0428-32-3545